

# 第4次国有林野施業実施計画書

(鬼怒川森林計画区)

計画期間  
自 平成26年4月1日  
至 平成31年3月31日

関東森林管理局

## 目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養 <sup>かんよう</sup> タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	5
(6)	保育総量	5
3	林道の整備に関する事項	6
4	治山に関する事項	8
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	9
(1)	保護林の名称及び区域	9
(2)	緑の回廊の名称及び区域	11
6	レクリエーションの森の名称及び区域	18
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	32
8	その他必要な事項	32
(1)	施業指標林、試験地等	32
(2)	フィールドの提供	33
(3)	森林共同施業団地	33
(4)	その他	34
附 属 資 料		
(1)	国有林野の現況	37
(2)	機能類型別の国有林野の現況	50
(3)	林道等の現況	51
(4)	収穫予想表	51
(5)	地元施設等の現況	51

## 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

## 2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

### (1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿に示すとおりである。

### (2) 水源涵養<sup>かんよう</sup>タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

施業群	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
スギ長伐期	464.61	伐採面積の縮小、モザイク的配置	80
スギ分散伐区	1,763.52	〃	45
ヒノキ長伐期	204.63	〃	80
ヒノキ分散伐区	1,908.86	〃	55
アカマツ長伐期	130.94	〃	80
アカマツ分散伐区	240.98	〃	50
カラマツ長伐期	1,893.52	〃	80
カラマツ分散伐区	1,495.13	〃	50
スギ複層林	1,561.62		45～90
ヒノキ複層林	1,163.10		55～110
天然林アカマツ分散伐区	64.63	伐採面積の縮小、モザイク的配置	50
ぼう芽分散伐区	353.58	〃	25
天然林漸伐分散伐区	5,001.79	伐採面積の縮小、モザイク的配置、伐採率の縮小	100
択伐	24,383.65	(注1)	回帰年は定めない
その他	1,337.74	(注2)	定めない
合計	41,968.30		

- (注) 1 択伐施業群の伐採は森林の管理経営の指針で定める伐期齢以上とし、水源涵養機能の発揮に配慮しつつ隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。  
 2 保護樹帯の伐採は、保護樹帯設定基準によるものとする。  
 3 面積は林地面積を計上している。

## (3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積	摘要
スギ長伐期	29	
スギ分散伐区	196	
ヒノキ長伐期	13	
ヒノキ分散伐区	174	
アカマツ長伐期	8	
アカマツ分散伐区	24	
カラマツ長伐期	118	
カラマツ分散伐区	150	
スギ複層林	347	
ヒノキ複層林	211	
天然林アカマツ分散伐区	6	
ぼう芽分散伐区	71	
天然林漸伐分散伐区	250	
択伐	2,438	
その他	134	
合計	4,169	

(注) 契約に基づいて主伐を実施する分収林については、水源涵養機能の発揮に支障がない限り上限伐採面積に含めないことができるものとする。

## (4) 伐採総量

(単位：材積<sup>m</sup>)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	8,441 (133.17)	8,441				
自然維持タイプ	—	3,791 (78.74)	3,791				
森林空間利用タイプ	614	52,348 (779.76)	52,962				
水 源 涵 養 タ イ プ	スギ長伐期	—	13,266	13,266			
	スギ分散伐区	46,528	35,288	81,816			
	ヒノキ長伐期	—	5,173	5,173			
	ヒノキ分散伐区	—	29,727	29,727			
	アカマツ長伐期	—	65	65			
	アカマツ分散伐区	—	598	598			
	カラマツ長伐期	—	16,438	16,438			
	カラマツ分散伐区	479	10,575	11,054			
	スギ複層林	—	23,683	23,683			
	ヒノキ複層林	—	8,861	8,861			
	天然林漸伐分散伐区	—	5,769	5,769			
	択 伐	93	16,374	16,467			
	そ の 他	—	388	388			
	計	47,100	166,205 (2,375.72)	213,305			
合 計	47,714	230,785 (3,387.39)	278,499	19,100		—	297,599
年 平 均	9,543	46,157 (677.48)	55,700	3,820		—	59,520

(注) ( ) は、間伐面積(ha)である。

(再 掲) 市町村別内訳

(単位：材積 $\text{m}^3$ )

市 町 村 名	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
宇都宮市	14,060	13,035	27,095				
日 光 市	33,654	208,500	242,154				
益 子 町	—	9,250	9,250				
合 計	47,714	230,785	278,499				

(注) 市町村内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

## (5) 更新総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	水源涵養 タイプ°	合 計
人工 造林	単 層 林 造 成	—	—	1.13	144.63	145.76
	複 層 林 造 成	—	—	—	—	—
	計	—	—	1.13	144.63	145.76
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	—	—
	ぼ う 芽	—	—	—	2.81	2.81
	計	—	—	—	2.81	2.81
合 計		—	—	1.13	147.44	148.57

## (6) 保育総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	水源涵養 タイプ°	合 計
保 育	下 刈	—	—	13.50	518.50	532.00
	つ る 切	0.94	—	5.46	46.94	53.34
	除 伐	1.89	—	4.91	70.96	77.75

### 3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考	
基幹	改良	二枚沢林道	9、12	160		
		男鹿山林道	112、113	220		
		入山(越路)林道	118	60		
		松倉沢林道	122	20		
		見通林道	123	200		
		入山林道	126	160		
		芹沢林道	130	100		
		野州原林道	616	240		
		裏見林道	617	160		
		小計	9路線		1,320	
その他	開設	三の沢林道	55	2,700		
		畑之沢林道畑之沢支線	247、249	2,100		
		相生林道	617、1138、1139	3,800		
		焼山林道	221	2,500		
		小保木沢林道小保木沢支線	218	2,145		
		恋路沢林道	66	1,270		
		ニレの木沢支線	39	1,460		
		ヲソ沢林道	302、303	1,700		
		田茂沢支線	62	420		
		膳棚林道	80	300		
		小計	10路線		18,395	
		改良	土呂部林道	26	80	
	ニレの木沢林道		39	120		
	鑄沢林道		40	100		
	恋路沢林道		65	140		
	糸沢林道		108	80		
	横川林道		110	100		
	男鹿山林道白滝沢支線		113	80		
	芹沢林道ケロロ沢支線		132	40		
	原向・古峰原(久良沢)林道		207	40		
都沢林道	209		160			
原向・古峰原(塩の沢)林道	214	80				
小保木沢林道	216	60				
小保木沢林道小保木沢支線	219	120				

基幹・ その他別	開 設 ・ 改 良	路 線 名	箇 所 (林 班)	延 長 (m)	備 考
そ の 他	改 良	小保木（焼山沢）林道	226	100	
		神子内林道	234	160	
		餅ヶ瀬林道	247	80	
		唐風呂林道	247	80	
		原向・古峰原（原向）林道	201	10	
		上篠井林道	76	40	
		上篠井支線	74	40	
		三の沢（林業専用道）	56	40	
	小 計	21路線		1,750	
計	開 設	10路線		18,395	
	改 良	30路線		3,070	

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

#### 4 治山に関する事項

位 置 (林 班)	区 分	工 種	計 画 量
26、102、202、203、419	保安林の整備	本数調整伐	71ha
1、2、30、31、32、33、55、56、 63-I、64、65、107、264、265、 605、616、1086、1092、1099、1105、 1106	保安施設	溪間工	67箇所
		山腹工	
合 計	保安林の整備		71ha
	保安施設		67箇所

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

## 5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

### (1) 保護林の名称及び区域

当計画区では、原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保全を図ることを目的として、下記のとおり保護林を設定しており、適切に保護、保存を図っていくこととする。

種 類	名 称	新設 ・ 既設	面積(ha)	位 置 (林 小 班)	特 徴 等
林 木 遺 伝 資 源 保 存 林	黒 沢 ウ ラ ジ ロ モ ミ	既 設	13.88	42 い <sub>1</sub>	天然林ウラジロモミ等遺 伝資源の保存。
	切 込 ・ 刈 込 湖 コ メ ツ ガ	既 設	35.28	1097 と	コメツガ等亜高山性針 葉樹の遺伝資源の保 存。
	竜 頭 の 滝 カ ラ マ ツ	既 設	12.98	1108 る <sub>3</sub>	天然カラマツの遺伝資 源の保存。
	西 ノ 湖 マ ツ	既 設	16.50	1001 い <sub>1</sub>	チョウセンゴヨウ、ヒメ コマツ等の遺伝資源の保 存。
	千 手 ケ 原 ド ロ ノ キ	既 設	13.20	1112 い <sub>2</sub>	ドロノキの遺伝資源の 保存。
	中 禅 寺 湖 南 岸 ミ ズ メ	既 設	18.86	1126 い <sub>1</sub>	ミズメの遺伝資源の保存。
	裏 見 の 滝 コ ナ ラ	既 設	4.96	617 む	コナラ、クリの遺伝資源 の保存。
	湯 滝 ミ ズ ナ ラ	既 設	13.18	1076 い	ミズナラの遺伝資源の保 存。
	西 ノ 湖 畔 ヤ チ ダ モ	既 設	18.05	1013 い <sub>1</sub> 、い <sub>2</sub>	ヤチダモの遺伝資源の保 存。
林 木 遺 伝 資 源 保 存 林 計			146.89		
植 物 群 落 保 護 林	奥 鬼 怒	既 設	2,585.35	44 い <sub>4</sub> ～イ、ロ <sub>2</sub> 、ニ、 ホ 45 い <sub>1</sub> 、い <sub>4</sub> ～イ、 ト <sub>1</sub> ～ト <sub>5</sub> 46 は <sub>3</sub> 、は <sub>4</sub> 、に、ほ <sub>1</sub> 、 ほ <sub>2</sub> 、へ、イ、ニ <sub>3</sub> 、 ニ <sub>4</sub> 、 ホ <sub>2</sub> ～ト <sub>2</sub> 47 ろ <sub>1</sub> ～は <sub>2</sub> 、ニ <sub>1</sub> 、ニ <sub>2</sub> 48 り <sub>3</sub> ～た、ホ	原生林的な亜高山帯植生 の保護。
	唐 沢 ヤ シ オ ツ ツ ジ	既 設	57.08	57 の <sub>1</sub> 58 へ	ヤシオツツジ群生地を保 護。

種 類	名 称	新 設 ・ 既 設	面積(ha)	位 置 (林 小 班)	特 徴 等
植 物 群 落 保 護 林	原 付 天 然 ヒ ノ キ	既 設	9.01	73 い～は	ヒノキの天然分布の北限。
	西ノ湖ヤシ オ ツ ツ ジ	既 設	39.74	1001 い <sub>2</sub> 1002 い	ヤシオツツジ群生地の保護。
	幕 張 峠 ミズナラ・ シラカンバ	既 設	151.47	1048 い～に 1052 い、は	カラマツ人工林に混交したミズナラ、シラカンバの保護。
	小田代湿原	既 設	69.28	1054 い、ろ、イ	小田代湿原の湿原植生の保護。
	光 徳 シラカンバ	既 設	1.54	1082 い	シラカンバ二次林、森林施業上の考証として保護。
	光 徳 ミズナラ	既 設	24.28	1084 ほ <sub>1</sub> 、ほ <sub>2</sub> 、と	ミズナラ壮齢林、ミヤコザサ等の植物学的考証。
	千手ヶ原 ミズナラ・ ハルニレ	既 設	67.70	1111 か 1112 い <sub>1</sub>	ミズナラ、ハルニレ群生地の保護。
	茶ノ木平ウ ラジロモミ	既 設	81.43	1128 ろ <sub>1</sub> ～は	ウラジロモミを混成した冷温帯上部の代表的森林の保護。
	大真名子 コメツガ	既 設	12.24	1132 ち、ハ、ニ	亜高山帯植生の保護。
	戦場ヶ原 湿 原	既 設	174.68	1103 ハ <sub>4</sub>	奥日光の代表的な湿原の生態学的考証。
	高原山天然 イラモミ	既 設	90.89	417 は、ほ	原生林に準ずべき森林で、学術及び森林施業上の考証として必要。
	光 徳 ハルニレ	既 設	3.69	1103 い <sub>1</sub>	ハルニレ群生地の保護。
植 物 群 落 保 護 林 計			3,368.38		
合 計			3,515.27		

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の保護林の面積は、保護林から除外するべき(貸付地等)を除外した面積である。

(2) 緑の回廊の名称及び区域

緑の回廊は、より広範で効果的な森林生態系の保護・保全に努めるため野生動植物の移動経路を確保し生息・生育地の拡大と相互交流を促すことが適当と認められる国有林野を選定することとして、下記のとおり設定する。

名 称	新設 ・ 既設	延長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
緑の回廊 日光線	既設	33.4	9,960.54	42 ろ、は <sub>1</sub> 、に～ロ <sub>3</sub> 43 い <sub>1</sub> 、い <sub>3</sub> 、ろ 1002 ろ～に 1003 全 1009 全 1012 全 1013 ろ～イ 1014 全 1015 全 1017 ～ 1032 全 1033 い～に 1034 全 1035 全 1036 い～イ 1037 ～ 1038 全 1040 ～ 1042 全 1043 ロ <sub>1</sub> ～ハ 1045 全 1046 全 1048 ほ 1052 ろ、に～イ 1054 は、に 1055 い、ろ 1056 全 1061 ～ 1063 全 1065 は <sub>1</sub> 、に 1067 は <sub>1</sub> 、は <sub>2</sub> 1068 い、に <sub>1</sub> 1072 い～に 1073 い～ほ 1074 い～は、ほ～ぬ 1075 い～ほ 1076 ろ～イ	「奥会津森林生態系保護地域」と「奥日光山地の各種保護林」を結ぶ地域で、天然林が大部分を占めるが、奥日光地区にはカラマツを主とする人工林がある。

名 称	新設 ・ 既設	延長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
緑の回廊 日光線	既設			1077 全 1078 い～に 1079 全 1080 い～は 1081 全 1082 ろ～ぬ、ハ 1083 は～へ、ロ <sub>1</sub> 1084 へ、ち 1085 い <sub>1</sub> 、い <sub>2</sub> 、ろ～ち <sub>1</sub> 、 り、ぬ <sub>1</sub> 、イ <sub>1</sub> 、イ <sub>2</sub> 1086 い <sub>1</sub> ～い <sub>3</sub> 、ろ 1087 全 1088 ろ～と 1089 ろ <sub>1</sub> ～ほ 1090 全 1091 い <sub>1</sub> 、い <sub>2</sub> 、ろ、は、 ロ <sub>1</sub> 、ロ <sub>2</sub> 1092 い、ろ、ロ <sub>1</sub> 、ロ <sub>2</sub> 1093 い～は 1094 ～ 1096 全 1097 い～へ、ち～ロ 1098 ～ 1100 全 1102 い～か、二 <sub>1</sub> 、二 <sub>2</sub> 、 ホ 1103 い <sub>2</sub> 、ろ、ハ <sub>1</sub> 、ハ <sub>2</sub> 1104 い～ほ 1105 い～は <sub>1</sub> 、に <sub>1</sub> ～り 1106 に、ほ 1107 い <sub>1</sub> 、ろ、は 1109 い、ろ 1110 い、ろ、に 1111 は 1113 全 1114 い～は 1115 ～ 1121 全 1122 い～ち、イ 1123 い～は	

名 称	新設 ・ 既設	延長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
緑の回廊 日光線	既設			1124 い～に、イ 1125 い <sub>1</sub> ～は 1126 い <sub>2</sub> ～ほ <sub>2</sub> 1127 い～は <sub>2</sub>	

名 称	既設 ・ 新設	延 長 (k m)	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日 光 ・ 吾 妻 山 地 緑の回廊	既設	61.0	44,013.22	3 り <sub>1</sub> ～よ 4 ろ <sub>1</sub> 、あ <sub>2</sub> ～イ、ハ、ニ、 除く全 5 か <sub>1</sub> 、か <sub>2</sub> 、か <sub>6</sub> 、か <sub>7</sub> 、 除く全 6 る <sub>2</sub> 除く全 7 な <sub>2</sub> 、て、イ、ニ 除く全 8-I は、イ～ハ 除く全 8-II え～ホ <sub>4</sub> 除く全 9 ロ、ハ 除く全 10 イ <sub>1</sub> 、イ <sub>3</sub> ～ロ <sub>2</sub> 除く全 11 イ～ホ <sub>2</sub> 除く全 12 と、わ、イ <sub>1</sub> ～ホ <sub>3</sub> 、ト <sub>2</sub> 除く全 13 ろ、へ <sub>1</sub> 、イ <sub>2</sub> ～ニ <sub>3</sub> 除く 全 14 ぬ <sub>1</sub> ～る <sub>2</sub> 、た、イ～ハ <sub>2</sub> 除く全 15 全 16 ほ、る <sub>2</sub> 除く全 17 イ 除く全 18 全 19 全 20 ロ 除く全 21 い～に、へ、り <sub>1</sub> ～ぬ、 わ～う <sub>1</sub> 、の～ま、ふ～め、 し、せ 22-I イ <sub>1</sub> 、イ <sub>2</sub> 除く全 22-II れ、の、け 除く全 23 は <sub>1</sub> 、は <sub>2</sub> 、た、ロ 除く 全 24 り <sub>2</sub> 、イ、ロ 除く全 25 ほ、へ <sub>1</sub> 、お <sub>2</sub> 、イ 除く 全 26 ほ <sub>2</sub> ～ほ <sub>4</sub> 、ロ 除く全 27-I い～へ <sub>1</sub> 、と、ち、ぬ <sub>1</sub> 、 ぬ <sub>2</sub> 、イ、ハ	日光地域から那須 地域を経て福島県の 吾妻山地に渡る総延 長180kmの緑の回廊で ある。 日本海側と太平洋 側の移行地帯に位置 し、多様な植物群落 の連続性を図るとと もに、野生動物の移 動等に適した低標高 の里山に近い地域も 含め、さらに希少猛 禽類にも着目し、そ の生息域を重視する こととする。 人工林は、適切に 保育、間伐を行い、 皆伐する場合でも小 面積かつ分散させ、 立地条件に応じて長 伐期又は育成複層林 施業を採用する。ま た、高齢級の天然林 等は、地域における 資源の利用を考慮す る場合を除き、木材 生産を目的とした伐 採は行わないことと する。

名 称	既設 ・ 新設	延 長 (k m)	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日 光 ・ 吾 妻 山 地 緑の回廊	既設			27-Ⅱ い <sub>1</sub> ～れ <sub>2</sub> 、そ～く、 ま～え、あ、き、ゆ、 ロ <sub>1</sub> ～ハ 28 イ <sub>1</sub> ～イ <sub>3</sub> 除く全 29 全 30 イ <sub>3</sub> 除く全 31 全 32 全 33 イ 除く全 34～36全 37 イ 除く全 38 ほ、イ <sub>2</sub> 除く全 39 ほ、へ、ロ 除く全 40 イ～ハ <sub>3</sub> 除く全 41 イ～ニ 除く全 42 い <sub>2</sub> 、は <sub>2</sub> 43 い <sub>2</sub> 、に 44 い <sub>1</sub> ～い <sub>3</sub> 45 い <sub>2</sub> 、い <sub>3</sub> 46 い～は <sub>2</sub> 、ほ <sub>3</sub> 、ロ 47 い <sub>1</sub> ～い <sub>5</sub> 、イ 48 い <sub>1</sub> ～り <sub>2</sub> 、イ、ハ <sub>2</sub> 49 ぬ、ロ <sub>1</sub> ～ト 除く全 50 ろ、り、か、イ～ニ <sub>1</sub> 、 除く全 51 い、イ <sub>1</sub> ～イ <sub>3</sub> 、ロ <sub>2</sub> 、 ロ <sub>11</sub> 除く全 52 ほ～ぬ、わ <sub>1</sub> ～れ、つ～う <sub>2</sub> 、 ロ <sub>2</sub> 、ロ <sub>3</sub> 、ロ <sub>5</sub> 、ハ、ニ <sub>1</sub> 、 ニ <sub>3</sub> ～ホ <sub>6</sub> 53 全 54 と、ぬ、イ <sub>1</sub> ～ロ 除く全 55 全 56 イ 除く全 57 ろ、に、ほ <sub>2</sub> 、ほ <sub>3</sub> 、と～う <sub>6</sub> の <sub>2</sub> 、お、ホ <sub>1</sub> 、ホ <sub>2</sub> 58 へ、イ～ロ <sub>4</sub> 除く全	

名 称	既設 ・ 新設	延 長 (k m)	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日 光 ・ 吾 妻 山 地 緑の回廊	既設			59 い、と、り <sub>1</sub> ～わ、イ、 口 除く全 60 ろ、ぬ、イ、ハ、ト 除く 全 61 ほ～と、れ、イ、ロ、ニ、 除く全 62 た、れ、つ、の <sub>1</sub> 、の <sub>3</sub> ～ の <sub>6</sub> 、お <sub>4</sub> ～お <sub>10</sub> 、イ、ロ <sub>2</sub> 、 除く全 63-I イ <sub>1</sub> ～ロ <sub>3</sub> 除く全 63-II イ <sub>1</sub> ～ハ <sub>2</sub> 除く全 64 わ <sub>1</sub> 、ニ <sub>1</sub> ～ト <sub>2</sub> 除く全 65 に、イ、ハ <sub>1</sub> ～ハ <sub>3</sub> 除く全 66 全 68 い <sub>1</sub> 、い <sub>5</sub> ～は、ほ、と～ ぬ、る <sub>2</sub> 、よ～う、お～イ <sub>5</sub> 69 わ <sub>1</sub> ～ロ 除く全 70-I ロ <sub>2</sub> 除く全 70-II イ <sub>1</sub> ～ロ <sub>5</sub> 、ニ 除く全 71 全 72 イ <sub>1</sub> 、イ <sub>2</sub> 、イ <sub>5</sub> 、ニ <sub>1</sub> 、ニ <sub>2</sub> 除く全 101 全 102 よ～ら、 103 全 104 イ～ハ 除く全 105 全 106 ら、イ <sub>1</sub> ～イ <sub>7</sub> 除く全 107 イ <sub>1</sub> 除く全 108 全 109-I む、イ <sub>2</sub> 、イ <sub>3</sub> 、ハ <sub>1</sub> ～ハ <sub>3</sub> 除く全 109-II 全 110 い、ろ <sub>1</sub> 、は <sub>1</sub> 除く全 111 い <sub>1</sub> 、ろ <sub>4</sub> 、た <sub>1</sub> 、イ～ハ、 除く全 112 イ 除く全 113 ロ 除く全	

名 称	既設 ・ 新設	延 長 (k m)	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日 光 ・ 吾 妻 山 地 緑の回廊	既設			114 全 115 い <sub>2</sub> 、イ <sub>1</sub> ～イ <sub>3</sub> 除く全 116 ら <sub>2</sub> 、う <sub>2</sub> 、く～け、イ、ホ、 除く全 117 う、ロ、ハ 除く全 118 ち、え、ハ <sub>1</sub> ～ハ <sub>10</sub> 除く全 119 イ 除く全 120 つ、イ～ロ <sub>2</sub> 除く全 121 ろ 除く全 122～124全 125 に <sub>1</sub> 、イ <sub>1</sub> ～イ <sub>5</sub> 除く全 126 る <sub>2</sub> 、わ、か <sub>4</sub> 、イ <sub>1</sub> ～イ <sub>3</sub> 、 ロ <sub>2</sub> 、ロ <sub>3</sub> 除く全 127 イ <sub>1</sub> ～ロ 除く全 128 ロ 除く全 129 い <sub>2</sub> 、イ <sub>1</sub> ～イ <sub>3</sub> 除く全 130 い、ろ、ロ <sub>1</sub> 、ロ <sub>2</sub> 除く全 131 イ <sub>1</sub> ～ロ <sub>2</sub> 除く全 132 ち <sub>1</sub> 、ち <sub>3</sub> 、イ <sub>1</sub> 、イ <sub>3</sub> 、イ <sub>4</sub> 除く全 133 イ <sub>1</sub> 、イ <sub>3</sub> 、イ <sub>4</sub> 、ロ <sub>2</sub> 、ロ <sub>3</sub> 除く全 134 へ、イ 除く全 135 ほ <sub>2</sub> ～へ 除く全 136 か、よ 除く全 137 に～よ、れ 138 イ 除く全 341 ち～よ 416 い、ろ 418 い <sub>1</sub> 、ろ <sub>1</sub> ～ろ <sub>3</sub> 、に <sub>1</sub> ～に <sub>3</sub> 419 は <sub>1</sub> ～は <sub>6</sub> 、ほ～ち 618 と <sub>2</sub> ～ち <sub>2</sub> 、り、ぬ、ハ 1133 い、ろ	

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の保護林の面積は、保護林から除外すべき（貸付地等）を除外した面積である。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	奥鬼怒	既設	629.55 風致探勝ゾーン 629.55	41 ろ、は <sub>2</sub> 、へ、り、か	鬼怒川源流部に位置し、深く刻み込まれた溪谷や、高層湿原と原生林に近い森林に囲まれた区域で自然景観に優れ奥鬼怒四湯の利用客及びハイカーの自然探勝の場として利用されている。	育成複層林へ導くための施業（以下、育成複層林施業という。）	整備されている代表的な施設は以下のとおり 実施主体：栃木県 ・歩道	国が整備する施設整備の計画なし	
				40 い 41 い、と、ち、わ、た <sub>2</sub> 43 い <sub>2</sub> 、は、に 44 い <sub>1</sub> ～い <sub>3</sub> 45 い <sub>2</sub> 、い <sub>3</sub> 46 い、ろ、ほ <sub>3</sub> 47 い <sub>1</sub> 48 い <sub>1</sub> ～に <sub>1</sub> 、ほ <sub>1</sub>		天然生林へ導くための施業（以下、天然生林施業という。）			
自然休養林計			629.55			林地以外	実施主体：民間 ・野営場		
自然観察教育林	宇都宮森林公園	既設	207.25	79 い <sub>1</sub> ～い <sub>3</sub> 、に、と、ち、わ、た、そ～つ <sub>2</sub> 、な～お 80 い <sub>1</sub> ～い <sub>4</sub> 、は <sub>1</sub> 、り、わ <sub>3</sub> 、か <sub>1</sub> 、な 81 い、ろ	宇都宮市政80周年を記念して設置した「身近な緑、身近な自然」を目的として、人間生活における森林の役割を認識させる。	育成単層林へ導くための施業（以下、育成単層林施業という。）  主伐面積 5.65ha 間伐面積 55.73ha	実施主体：宇都宮市 ・歩道	国が整備する施設整備の計画なし	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然観	宇都宮森林公園	既設		79 ろ、は、ほ、へ、 る <sub>1</sub> ～る <sub>3</sub> 、れ、ね		育成複層林業		国が整備する施設整備の計画なし	
				80 い <sub>5</sub> ～ろ <sub>2</sub> 、は <sub>2</sub> 、ほ、 へ、ち、ぬ、わ <sub>2</sub> 、 か <sub>2</sub> ～よ <sub>2</sub> 、れ、そ					
				79 り、ぬ、か、よ					
				80 に、と、る、わ <sub>1</sub> 、 た、つ～ね <sub>3</sub> 、ら		天然生林施業			
				79 イ <sub>1</sub> 、イ <sub>2</sub>		林地以外			
観察教育	月山	既設	155.83	70-I か	鬼怒川の支流砥川の上流に位置し、山頂の月山周辺にはヤシオツツジの大群落があり、渓谷には花菱の滝、不動の滝、くりあげの滝、まぼろしの滝等が連なり、優れた自然美を形成している。	育成複層林業	実施主体：日光市 既存施設なし	〃	
				70-II い <sub>2</sub> ～は					
				68 ま、け					
				70-I わ、か		天然生林施業			
				70-II い <sub>1</sub> ～は、へ <sub>1</sub> 、へ <sub>2</sub>		林地以外			
				70-I ロ <sub>2</sub>					
				70-II イ <sub>1</sub> ～ホ					
林	小田代・湯ノ湖	既設	381.10	1022 い	奥日光地域の中核的な自然観察地であり、また湿原植物、高山植物の宝庫である。	育成複層林業	実施主体：国 ・歩道 ・園地	〃	
				1023 は～ほ、ち、り					
				1024 い、へ～ち			実施主体：栃木県 ・歩道 ・観瀑台 ・駐車場		
				1025 ろ		林地以外			
				1026 い					
				1031 は、ち					
				1034 い、ろ					
				1055 ろ					
				1012 い					
				1025 い					
				1029 い					

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然観察教育林	小田代・湯ノ湖	既設		1030 ろ、へ 1031 に 1033 い 1052 ろ、ほ 1054 は、に 1055 い 1056 い 1061 い、ろ 1062 い～は、へ 1063 い～は 1065 に、ほ 1072 ほ 1073 へ 1074 に、へ、ち～ぬ 1076 ろ～ほ 1104 い～ほ		天然生林施業	実施主体：日光市 ・駐車場 ・衛生施設  実施主体：民間 ・売店	国が整備する施設整備の計画なし	
				1048 イ 1052 イ 1055 イ 1061 イ 1074 イ～ロ <sub>3</sub> 1076 イ 1104 イ、ロ					
	中禅寺湖南岸	既設	46.43	1116 い 1117 い 1118 い 1119 い 1120 い 1121 い 1122 へ～り <sub>2</sub> 1123 に <sub>1</sub> 、に <sub>2</sub> 1124 ほ <sub>1</sub> 、ほ <sub>2</sub>	湖畔からの男体山の眺望に優れ、ウラジロモミ、コメツガ、ミズナラ等の天然生林であり、下層にはシャクナゲ、ヤシオツツジ等が見られる。	天然生林施業	実施主体：栃木県 ・歩道	〃	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然観察教育林	切込・刈込湖	既設	186.73	1097 に <sub>1</sub> ～ほ、と、り ----- 1097 イ <sub>2</sub> 、ロ 1098 イ <sub>2</sub> 、ロ	切込・刈込湖は周囲をコメツガ、シラベ、オオシラビソ等にダケカンバを混じえた亜高山性樹林に囲まれた湖沼で、湖畔には湿性の高山植物が多く見られ優れた景観を有し、自然観察・探勝の場として利用されている。	天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：栃木県 ・歩道 ・園地 ・車道	国が整備する施設整備の計画なし	
	日光・小倉山	既設	50.85	1140 い～り、る、か～ら、う～て ----- 1140 ぬ、わ、む ----- 1140 イ <sub>3</sub> 、ハ <sub>1</sub> ～ハ <sub>4</sub> 、ニ～チ <sub>2</sub>	日光・小倉山スポーツ林に隣接し、ハイキングや野鳥の観察等自然観察・探勝の場に適している。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：国 ・歩道	〃	
自然観察教育林計			1,028.19						

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
森林スポーツ林	銀山平	既設	8.29	259 ろ	隣接する日光市で経営するキャンプ場と一体として利用されている。	育成複層林業	実施主体：栃木県 ・歩道	国が整備する施設整備の計画なし	
				259 い、は		天然生林施業			
				259 イ <sub>1</sub> 、イ <sub>2</sub>		林地以外			
森林スポーツ林計			8.29						
野外スポーツ	鶏頂スポーツ林	既設	205.72	102 い、ろ、ほ <sub>1</sub> 、ほ <sub>2</sub> 、と <sub>1</sub> ～と <sub>4</sub> 、と <sub>6</sub> ～ち <sub>5</sub> 、り～わ <sub>4</sub> 、か <sub>1</sub> 、む <sub>4</sub>	自然環境の維持、保全に配慮したスポーツ、教育文化、保健休養、宿泊等の施設を有し、レクリエーション地域を形成している。	育成複層林業	実施主体：民間 ・ゴルフ場	国が整備する施設整備の計画なし	
				418 は		間伐面積 14.23ha			
				419 い <sub>1</sub> ～い <sub>3</sub> 、い <sub>5</sub> ～ろ、り、る <sub>1</sub> ～か <sub>2</sub>		天然生林施業			
				102 は～に <sub>2</sub> 、へ <sub>1</sub> ～へ <sub>4</sub> 、と <sub>5</sub> 、ち <sub>6</sub> ～ち <sub>8</sub> 、わ <sub>5</sub> 、か <sub>2</sub> 、む <sub>1</sub> ～む <sub>3</sub> 、む <sub>5</sub> ～む <sub>8</sub>					
				418 い <sub>2</sub>					
				419 い <sub>4</sub> 、に、ぬ、よ					
				102 イ <sub>1</sub> ～ニ		林地以外			
				419 イ <sub>1</sub> ～ホ <sub>3</sub>					
湯元スキー場	湯元スキー場	既設	85.78	1065 い <sub>1</sub> ～い <sub>4</sub> 、い <sub>6</sub> ～ろ <sub>1</sub>	日本海型気候の影響を受け、積雪量が多く、雪質は乾性で良好である。スロープは平均20度で初心者から上級者向きで家族づれも楽しめる。	天然生林施業	実施主体：民間 ・リフト ・宿泊施設 ・休憩施設	〃	
				1066 い <sub>2</sub> ～ろ <sub>11</sub>					
				1067 い <sub>1</sub> 、い <sub>2</sub> 、へ					
				1068 は					
				1091 い <sub>3</sub>					
				1065 イ <sub>1</sub> ～ハ <sub>1</sub>		林地以外			
				1066 イ					
				1067 イ～ハ					
				1068 ニ <sub>2</sub> 、チ <sub>1</sub>					
				1091 イ					

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	日光・小倉山スポーツ林	既設	16.34	1140 イ1、イ2、ハ5～ハ7	国際的観光地「日光」の表玄関に隣接し、日光の伝統スポーツであるスケートの振興を図るべく各種施設が整備されている。	林地以外	実施主体：栃木県 ・室内アイスアリーナ  実施主体：日光市 ・スケート場 ・休憩施設等 ・広場  実施主体：民間 ・古式馬術練成場	国が整備する施設整備の計画なし	
	中宮祠地区宿泊施設	既設	35.57	1106 ろ ----- 1106 い3、い5、は ----- 1106 イ1～ロ2、ロ4、ロ6、 ロ8、ロ9、ハ10、ニ1、 ニ2 1127 ロ4、ロ5 1128 ロ6	中禅寺湖畔に位置し、奥日光の自然探勝に必要な各種情報の提供、利用者の案内、誘導等を行うシステムの充実を図る。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設 ・休憩施設等	〃	
	湯元地区宿泊施設	既設	5.37	1065 は3 1068 ろ1 ----- 1068 イ～ロ2、ハ1、 ハ2、ホ1、ホ2	静寂な自然に囲まれた湯ノ湖畔に位置し、豊富な温泉も湧出する。奥日光の自然探勝利用の基地、温泉を利用した保健休養の場として、快適な森林空間の形成を推進する。	天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設 ・温泉寺等	〃	
	鶏頂山見晴スキー場	既設	178.59	416 へ～ぬ 417 ろ 418 ほ、ぬ、か1～た ----- 416 は～ほ、る2、る3 417 い1、い2、に、へ1～り	鶏頂山北東面に位置し、雪質は乾性で、初・中級者向きのファミリースキー場として利用されている。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業	実施主体：民間 ・リフト ・休憩施設等	〃	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
野外スポーツ地域	鶏頂山見晴スキー場	既設		418 へ〜り、る <sub>1</sub> 〜わ、れ ----- 417 イ <sub>1</sub> 〜イ <sub>3</sub> 418 イ <sub>1</sub> 〜ニ		天然生林施業 ----- 林地以外		国が整備する施設整備の計画なし	
	明神岳スキー場	既設	111.06	416 わ <sub>1</sub> 、わ <sub>2</sub> ----- 416 る <sub>1</sub> 、る <sub>4</sub> 、か〜そ <sub>2</sub>	明神岳の西面に位置し、変化に富んだ傾斜を有しスキーコース、ゲレンデ、駐車場等県内有数のレクリエーション地域を形成する。(那珂川流域と一体)	育成複層林業 ----- 天然生林施業	既存施設なし	〃	
野外スポーツ地域計			638.43						
風景	六方沢	既設	480.19	72 ろ ----- 58 ほ <sub>1</sub> 、ほ <sub>3</sub> 72 い <sub>1</sub> 〜い <sub>7</sub> 、は、に ----- 72 イ <sub>1</sub> 〜ハ <sub>5</sub>	霧降高原有料道路に接する森で、レクリエーション利用上の近景林として風致の維持を図る必要がある。	育成複層林業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：栃木県 ・駐車場  実施主体：日光市 ・歩道 ・園地	国が整備する施設整備の計画なし	
	林	元湯・赤川溪谷	既設	18.81	419 ほ	元湯温泉の背景にあり、アカマツ、モミ、ブナ、クリ、ミズナラ等の天然生林で、下層にはヤシオツツジ、ヤマツツジ等が見られ、赤川溪谷と調和した自然景観が優れている。(那珂川流域と一体)	天然生林施業	既存施設なし	〃

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風	唐 滝	新 設	5.71	22- I い <sub>2</sub> ~ ろ <sub>2</sub>	川治温泉と川俣温泉の中間付近の鬼怒川左岸に位置し、鬼怒川に流入する支沢の唐滝を中心に周囲林分と一体をなし自然美を形成し、自然景観が優れている。	天然生林施業	既存施設なし	国が整備する施設整備の計画なし	
	小 滝	既 設	51.36	250 か	県道庚申山公園線に接する近景林で、岩上に点生するアカマツと天然生広葉樹林が織りなす景観は特に優れている。	天然生林施業	既存施設なし	〃	
景	茶 の 木	既 設	43.89	228 に <sub>1</sub> ~ に <sub>12</sub>	県道中宮祠～足尾線の近景林で、モミ、コメツガ、ミズナラ、カンバ類等の天然生林のなかにカラマツ人工林がモザイク状に混入し、優れた自然景観を呈している。	育成複層林業	既存施設なし	〃	
				228 は <sub>1</sub> ~ は <sub>4</sub>		天然生林施業			
228 イ <sub>1</sub> ~ イ <sub>3</sub>	林地以外								
林	半 月	既 設	41.78	233 く <sub>1</sub> ~ け	県道中宮祠～足尾線の終点に位置する近景林で、ミズナラ、カンバ類等を主とする天然生林で構成され、優れた自然景観を呈している。	育成複層林業	実施主体：栃木県 ・園地 ・衛生施設 ・駐車場	〃	
				233 お		天然生林施業			
233 ロ 265 イ <sub>2</sub>	林地以外								
風景林計			641.74						

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風	龍王峡	既設	180.78	8-II は <sub>1</sub> 66 の <sub>1</sub> ～の <sub>4</sub>	鬼怒川温泉と川治温泉の中間に位置し、鬼怒川の流が両岸を浸食し、虹見の滝、紫竜が淵、清流淵などを形成し、兎跳ね、大観などの奇岩、怪岩が連なり、多様な色調を呈している。鬼怒川、川治温泉客の自然探勝の場として利用されている。	育成複層林施業	実施主体：栃木県 ・歩道 ・展望台	国が整備する施設整備の計画なし	
				8-I い <sub>1</sub> ～ろ、る 8-II い、ろ、は <sub>2</sub> 66 ほ～と、な～う、お		天然生林施業			
				8-I イ、ハ、ニ 8-II ロ <sub>1</sub>		林地以外			
致探勝	川俣湖・瀬戸合峡	既設	274.09	49 ぬ	川俣湖（川俣ダム）を中心に、その下流鬼怒川溪谷の瀬戸合峡一帯で湖水と奇岩、絶壁の溪谷と周辺森林が一体となって優れた自然景観を形成している。また、川俣湖周辺には民宿があり、宿泊客に自然探勝の場として利用されている。	育成単層林施業	実施主体：民間 ・休憩所 ・売店	〃	
				49 は、ほ、へ		育成複層林施業			
				28 は～と、り 29 い 49 い、ろ、に <sub>1</sub> 、に <sub>2</sub> 、と～り、る <sub>1</sub> 50 い <sub>1</sub> ～い <sub>3</sub>		天然生林施業			
49 イ～ハ <sub>2</sub> 、ハ <sub>4</sub> 、ハ <sub>5</sub> 、ハ <sub>7</sub> 、ニ～ホ <sub>2</sub> 50 イ～ロ	林地以外								
林	鬼怒川	既設	37.23	67 な <sub>2</sub>	標高700mのロープウェイ山頂駅からの眺望に優れ、森林の大部分が天然生広葉樹林であり、秋の紅葉の名所等として、ピクニック、ハイキング等自然探勝及び自然観察の場として利用されている。	育成複層林施業	実施主体：日光市 ・歩道 ・園地	〃	
				67 な <sub>1</sub> 、の		天然生林施業			
				67 ロ <sub>3</sub> 、ハ <sub>1</sub> 、ハ <sub>3</sub>		林地以外			

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風致探勝林	高館山	既設	56.67	291 ほ <sub>2</sub> 、ほ <sub>5</sub> 、る	益子市街に隣接する裏山で、高館山山頂付近では温帯を代表するブナと暖帯を代表するシイ・カシが接した状態で観察でき、周辺の森林と一体となり自然探勝の場として利用されている。	育成複層林業	実施主体：栃木県・歩道	国が整備する施設整備の計画なし	
				292 ろ、は、に <sub>2</sub> 、へ、と		天然生林施業			
				291 い <sub>2</sub> 、な <sub>4</sub>		林地以外			
				292 い、に <sub>1</sub> 、ほ、り～る					
				291 イ					
				292 イ					
風致探勝林計			548.77						
その他 (単独レクリエーション施設敷)	若間野営場	既設	0.44	27-I ぬ <sub>2</sub>	単独レクリエーション施設	天然生林施業	実施主体：日光市・歩道	国が整備する施設整備の計画なし	
	念仏平避難小屋	既設	0.01	47 口	〃	林地以外	実施主体：栃木県・避難小屋	〃	
	丸山休憩所	既設	0.01	67 口 <sub>2</sub>	〃	林地以外	実施主体：日光市・休憩所	〃	
	太閣下し展望台	既設	0.03	7 イ	〃	林地以外	実施主体：日光市・展望台	〃	
	楯岩展望台	既設	0.11	67 ハ <sub>2</sub>	〃	林地以外	実施主体：日光市・展望台・駐車場	〃	
	鶏頂山富士見台駐車場	既設	0.24	10 口 <sub>1</sub>	〃	林地以外	実施主体：栃木県・駐車場	〃	
	白滝駐車場	既設	0.39	10 口 <sub>2</sub>	〃	林地以外	実施主体：日光市・駐車場	〃	
	白滝の茶屋	既設	0.06	10 イ <sub>1</sub>	〃	林地以外	実施主体：民間・休憩所・売店	〃	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
その他 (単独レクリエーション施設敷)	鶏頂山西口 駐 車 場	既 設	0.21	11 ニ4	単独レクリエーション施設	林 地 以 外	実施主体：日光市 ・ 駐 車 場	国が整備する施設整備の計画なし	
	川 治 温 泉 平 方 山 園 地	既 設	0.14	12 ロ1、ロ2	〃	林 地 以 外	実施主体：日光市 ・ 園 地	〃	
	湯 ノ 湖 レ ス ト ハ ウ ス	既 設	0.06	1068 ロ6	〃	林 地 以 外	実施主体：民間 ・ 休 憩 施 設	〃	
	川 俣 湖 大 橋 駐 車 場	既 設	0.10	49 ハ8	〃	林 地 以 外	実施主体：日光市 ・ 駐 車 場	〃	
	川 俣 ふ れ あ い 園 地	既 設	0.79	49 る4、わ ----- 49 チ	〃	天然生林施業 ----- 林 地 以 外	実施主体：日光市 ・ 歩 道 ・ 花 壇	〃	
	檜 入 園 地	既 設	3.87	109-I に1 ----- 109-I ハ1～ハ3	〃	天然生林施業 ----- 林 地 以 外	実施主体：民間 ・ 管 理 棟 外 ・ 野 営 場 ・ 釣 り 堀	〃	
	丸 山 地 区 保 養 所	既 設	0.25	1106 ロ3、ロ5	〃	林 地 以 外	実施主体：民間 ・ 宿 泊 施 設 ・ 管 理 棟	〃	
	奥 日 光 金 谷 ホ テ ル	既 設	4.45	1106 ロ7 1107 イ1、イ2	〃	林 地 以 外	実施主体：民間 ・ 宿 泊 施 設	〃	
	菖 蒲 ケ 浜 休 憩 売 店	既 設	0.79	1108 ハ11	〃	林 地 以 外	実施主体：民間 ・ 宿 泊 施 設 ・ 休 憩 施 設	〃	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
その他 (単独レクリエーション施設敷)	丁田屋売店	既設	0.14	1108 ハ5	単独レクリエーション施設	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設 ・売店	国が整備する施設整備の計画なし	
	竜頭茶屋	既設	0.23	1108 ハ2～ハ4	〃	林地以外	実施主体：民間 ・休憩施設 ・売店	〃	
	竜頭温泉館	既設	0.49	1108 ハ1	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設	〃	
	竜頭滝下駐車場	既設	0.30	1108 ニ5	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・駐車場	〃	
	竜頭駐車場	既設	0.22	1108 ニ2、ニ3	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・駐車場	〃	
	竜頭の橋駐車場	既設	0.19	1108 ニ1	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・駐車場	〃	
	奥日光自然の家	既設	4.86	1111 イ1、イ3	〃	林地以外	実施主体：草加市 ・宿泊施設	〃	
	千手ヶ浜駐車場	既設	0.16	1111 口	〃	林地以外	実施主体：日光市 ・駐車場	〃	
	アザミ橋駐車場	既設	0.13	1036 口	〃	林地以外	実施主体：日光市 ・駐車場	〃	
	赤沼休憩所	既設	0.68	1105 は2 ----- 1102 イ	〃	天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：民間 ・休憩施設 ・売店	〃	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
その他 (単独レクリエーション施設敷)	赤沼駐車場	既設	1.95	1102 ニ <sub>3</sub> 、ニ <sub>4</sub>	単独レクリエーション施設	林地以外	実施主体：栃木県 ・駐車場	国が整備する施設整備の計画なし	
	三本松休憩売店	既設	0.62	1102 ロ <sub>1</sub> ～ロ <sub>3</sub>	〃	林地以外	実施主体：民間 ・売店	〃	
	三本松園地	既設	1.00	1102 ハ <sub>2</sub> 、ハ <sub>3</sub>	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・園地	〃	
	三本松展望台	既設	0.10	1103 ロ <sub>3</sub>	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・歩道	〃	
	三本松駐車場	既設	0.94	1102 ハ <sub>1</sub> 1103 ロ <sub>1</sub>	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・駐車場	〃	
	十條製紙保養所	既設	0.06	1083 イ <sub>3</sub>	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設	〃	
	光徳野営場	既設	1.15	1083 イ <sub>2</sub>	〃	林地以外	実施主体：民間 ・野営場	〃	
	学習院大学山荘	既設	0.14	1082 イ	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設	〃	
	学習院大学山荘運動場	既設	0.54	1082 ロ	〃	林地以外	実施主体：民間 ・運動施設	〃	
	砥沢保養所	既設	0.26	1125 ロ <sub>3</sub>	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設	〃	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
その他 (単独レクリエーション施設敷)	半月駐車場	既設	0.78	231 イ 1125 ハ <sub>2</sub>	単独レクリエーション施設	林地以外	実施主体：栃木県 ・駐車場	国が整備する施設整備の計画なし	
	歌ヶ浜保養所	既設	0.04	1127 ロ <sub>3</sub>	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設	〃	
	日光白根山避難小屋	既設	0.01	1043 イ	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・避難小屋	〃	
	明智平ロープウェイ	既設	0.03	615 イ <sub>1</sub>	〃	林地以外	実施主体：民間 ・展望台	〃	
	男鹿野営場	既設	5.45	116 イ～ニ	〃	林地以外	実施主体：民間 ・野営場 ・管理棟外	〃	
	庚申七滝園	既設	2.98	256 ほ <sub>2</sub> 、ぬ <sub>2</sub> ----- 256 イ	〃	天然生林施業 ----- 〃	実施主体：栃木県 ・歩道 ・広場	〃	
その他計			35.40						
合計			3,530.37						

## 7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名 称	区 域 (林小班)	面積 (ha)	森林施業 の 種 類	林道の開設等	設 定 年 及 び 有 効 期 限	備 考
日 光 市 藤 原 地 域	民 7、8	1.81	間 伐 (1.81ha)	森林作業道開設 (300m)	平成26年4月1日 ～ 平成27年3月31日	
	国 9ま1～ま2 こ、 み1～み2	30.96	間 伐 (30.96ha)	森林作業道開設 (3,725m)		

## 8 その他必要な事項

### (1) 施業指標林、試験地等

種 類	名 称	設 定 年	面積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
試 験 地	列状間伐（スギ、 ヒノキ）の効果 検 証 試 験 地	H06. 4	1.01	303 い <sub>1</sub>	各種列状間伐による 施業の検討を行う。
	手 白 沢 A種収穫試験地	S24. 6	1.73	46 に	成長量、収穫量及び その他の統計資料を 収集し林分構造の推 移を解明する。
	安良沢カラマツ A種収穫試験地	S36. 9	2.18	617 け <sub>5</sub> 、け <sub>6</sub>	〃
	ミズナラ天然更新 試 験 地	S57. 4	3.44	230 い <sub>3</sub> ～い <sub>6</sub>	広葉樹用材の育成技 術
試 験 地 計			8.36		
展 示 林	カラマツ展示林	S48. 4	3.04	110 へ	施業を行った林分等 を長期的に存置し森 林施業についての広 報等に利用する。
展 示 林 計			3.04		
母 樹 林	原 天 然 付 け ヒ ノ キ	S48. 4	8.89	73 い、ろ、は	特別母樹林
	奥 日 光 天 然 カ ラ マ ツ	S48. 4	13.09	1056 へ	〃
母 樹 林 計			21.98		
次 代 代 検 定 林	一般次代検定林 (関前第28号)	S50. 4	0.47	7 ら <sub>5</sub>	遺伝的生産能力を検 定する。(スギ)
	〃 (関前第32号)	S50. 4	2.42	616 な <sub>1</sub>	遺伝的生産能力を検 定する。(カラマツ)
	〃 (関前第63号)	S62. 7	0.93	214 あ <sub>1</sub> ～あ <sub>3</sub>	各種精英樹クローン の遺伝特性を検定す る。

種類	名称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
次代検 定林	一般次代検定林 (関前第63号)	S43. 4	1.62	294 は <sub>4</sub>	遺伝的生産能力を検定する。(アカマツ)
	〃	S43. 4	0.81	294 ほ <sub>2</sub>	遺伝的生産能力を検定する。(クロマツ)
	地域差次代検定林 (関前第43号)	S51. 4	0.47	9 ら <sub>3</sub>	種苗の合理的な配付区域を定める。 (スギ)
次代検定林計			6.72		
試 検 定 林	スギ試植林 (関前第ト号)	S40. 4	2.70	4 は	現地に植栽して実用化の可能性、生産性を確認する。
試植検定林計			2.70		
遺 伝 子 保 存 林	安良沢 カラマツ	S49. 8	2.00	617 う <sub>12</sub>	
遺伝子保存林計			2.00		
合 計			44.80		

(2) フィールドの提供

位置 (林小班)	設定の目的	協定団体
4い <sub>1</sub>	ふれあいの森 (龍王ふれあいの森)	設 定：平成12年6月 実施主体：リュウオウフォレストパーク 面 積：1.00ha
1140い～る、わ～う、 の～て、イ <sub>3</sub> 、 ハ <sub>1</sub> ～ハ <sub>4</sub> 、ニ、 ホ、ト、チ <sub>1</sub> 、チ <sub>2</sub>	多様な活動の森 (小倉山野鳥の森)	設 定：平成16年10月 実施主体：日本野鳥の会栃木 面 積：45.08ha
263ロ <sub>10</sub> 264す 265の	社会貢献の森 (CCC足尾再生の森)	設 定：平成24年4月 実施主体：NPO法人CCC自然・文化創造 工場 関東事業部 面 積：0.48ha

(3) 森林共同施業団地

該当なし

## (4) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位 置	面 積 (ha)	施業方法
4 い <sub>1</sub> 1108 い <sub>4</sub> 、い <sub>5</sub> 、る <sub>6</sub>	6.55	育成単層林施業
4 い <sub>2</sub> 、い <sub>3</sub> 6 わ <sub>1</sub> ～か <sub>2</sub> 7 に～へ、る <sub>1</sub> 、わ、む <sub>1</sub> ～う <sub>15</sub> 、お <sub>1</sub> ～お <sub>3</sub> 8-I ほ、へ、わ <sub>1</sub> ～わ <sub>3</sub> 8-II ち <sub>1</sub> ～り、わ <sub>1</sub> ～よ、つ <sub>1</sub> ～つ <sub>3</sub> 、や 9 る <sub>1</sub> ～る <sub>8</sub> 、わ <sub>2</sub> 、わ <sub>3</sub> 、か、そ 10 る、か～た、そ、む、ま、け、こ 11 へ <sub>1</sub> ～へ <sub>4</sub> 、る、か～た、つ <sub>1</sub> ～つ <sub>3</sub> 39 は、り <sub>12</sub> 、り <sub>13</sub> 54 れ、つ <sub>1</sub> 、つ <sub>2</sub> 、つ <sub>4</sub> ～つ <sub>7</sub> 、つ <sub>10</sub> 55 に、ぬ、よ、れ 56 い <sub>1</sub> ～い <sub>4</sub> 、い <sub>6</sub> ～い <sub>10</sub> 、い <sub>12</sub> ～い <sub>17</sub> 、と <sub>1</sub> 、と <sub>2</sub> 、 り、ぬ、わ、か 57 ち <sub>2</sub> ～り <sub>2</sub> 、る <sub>1</sub> ～わ <sub>3</sub> 、よ、れ、ね <sub>2</sub> 、ね <sub>3</sub> 68 う、お、や 71 ら <sub>3</sub> 、ら <sub>5</sub> 、ら <sub>6</sub> 113 い、は、と～ち <sub>2</sub> 、る <sub>2</sub> ～わ 256 ろ <sub>1</sub> 、ろ <sub>2</sub> 291 ろ～ほ <sub>1</sub> 、ほ <sub>3</sub> 、ほ <sub>4</sub> 、と、ち <sub>1</sub> 、り、ぬ、わ、 よ、れ～つ、な <sub>2</sub> 293 い、ろ <sub>6</sub> 、は～れ 294 い <sub>1</sub> ～と、ち <sub>1</sub> 、ち <sub>3</sub> 296 い <sub>3</sub> 、い <sub>4</sub> 、ろ～は <sub>2</sub> 、ほ、と～ぬ 418 ろ <sub>1</sub> ～ろ <sub>3</sub> 、に <sub>1</sub> ～に <sub>3</sub> 419 と 1022 ろ～に、へ、と、り、ぬ 1023 ろ、へ、と 1024 ろ、は、ほ 1030 い、に、ほ 1031 い 1034 は、に <sub>1</sub> 1035 は、に、ち 1036 い 1067 ほ 1083 い 1085 に～ぬ <sub>2</sub> 1086 い <sub>1</sub> ～い <sub>4</sub> 1087 い <sub>1</sub> 、い <sub>2</sub> 1089 ろ <sub>1</sub> 、ろ <sub>2</sub> 、は 1106 い <sub>2</sub> 1111 ろ、ぬ <sub>1</sub> ～る <sub>1</sub> 、よ	1,304.41	育成複層林施業

位 置	面 積 (ha)	施業方法
7 い、ろ、る <sub>2</sub> 8-I に <sub>1</sub> 、に <sub>2</sub> 、り、ぬ、か 8-II に、と、れ 9 わ <sub>1</sub> 、わ <sub>4</sub> ~わ <sub>6</sub> 、よ~れ <sub>2</sub> 、つ 10 わ <sub>1</sub> 、わ <sub>2</sub> 、れ、う、ふ、え 11 ほ、わ <sub>1</sub> ~わ <sub>5</sub> 、ね <sub>1</sub> 39 い、ろ、に、と、ち、り <sub>15</sub> 54 そ、つ <sub>3</sub> 、つ <sub>8</sub> 、つ <sub>9</sub> 55 い <sub>1</sub> ~は、ほ、る <sub>1</sub> 、る <sub>2</sub> 、わ、か、そ、つ <sub>1</sub> 56 い <sub>5</sub> 、い <sub>11</sub> 、い <sub>18</sub> ~ろ <sub>11</sub> 、ほ、へ、ち、る <sub>1</sub> ~る <sub>6</sub> 57 ろ、ほ <sub>2</sub> 、ほ <sub>3</sub> 、と、ち <sub>1</sub> 、ぬ <sub>1</sub> ~ぬ <sub>3</sub> 、か、た、 そ~ね <sub>1</sub> 、な~う <sub>6</sub> 67 り 68 む、く <sub>1</sub> 、く <sub>2</sub> 、ふ 70-II に、ほ 71 ら <sub>1</sub> 、ら <sub>2</sub> 、ら <sub>4</sub> 113 ろ <sub>1</sub> 、ろ <sub>2</sub> 、に~へ、り <sub>1</sub> ~り <sub>4</sub> 、る <sub>1</sub> 、か、よ 291 い <sub>1</sub> 、い <sub>3</sub> 、い <sub>4</sub> 、へ、ち <sub>2</sub> 、か、ね、な <sub>1</sub> 、な <sub>3</sub> 、 な <sub>5</sub> 293 ろ <sub>1</sub> ~ろ <sub>5</sub> 294 ち <sub>2</sub> 、り 296 い <sub>1</sub> 、い <sub>5</sub> 、に、へ、る、わ 418 い <sub>1</sub> 419 は <sub>1</sub> 、へ、ち 1022 ほ、ち 1023 い 1024 に 1030 は 1031 ろ 1036 ろ 1065 い <sub>5</sub> 、ろ <sub>2</sub> 、は <sub>2</sub> 1066 い <sub>1</sub> 1067 い <sub>3</sub> 、に 1068 ろ <sub>2</sub> 1083 ろ、へ 1084 い~に <sub>2</sub> 1085 い <sub>1</sub> ~は 1086 ろ 1087 ろ 1088 い~と 1089 い、ろ <sub>3</sub> 、に、ほ 1106 い <sub>1</sub> 、い <sub>4</sub> 1108 い <sub>1</sub> ~ろ <sub>3</sub> 、ろ <sub>1</sub> ~る <sub>2</sub> 、る <sub>4</sub> 、る <sub>5</sub> 、わ、か 1110 ほ 1111 い、に~り <sub>2</sub> 、る <sub>2</sub> 、わ 1112 ろ~は <sub>2</sub> 1128 ほ	1,935.45	天然生林施業

位 置	面 積 (ha)	施業方法
7 ニ 8-I ロ 8-II ホ <sub>1</sub> 9 イ 11 ト <sub>2</sub> 22-I イ <sub>1</sub> ~イ <sub>3</sub> 28 イ <sub>1</sub> ~イ <sub>3</sub> 48 ハ <sub>1</sub> 、ハ <sub>2</sub> 54 ロ 56 イ、ロ 57 イ、ハ~ホ <sub>1</sub> 58 イ 67 イ、ロ <sub>1</sub> 、ハ <sub>4</sub> ~ホ <sub>1</sub> 71 イ <sub>1</sub> ~イ <sub>4</sub> 72 ニ <sub>1</sub> 、ニ <sub>2</sub> 113 イ <sub>1</sub> ~イ <sub>4</sub> 291 ロ 293 イ、ロ 294 イ 296 イ、ロ 418 ホ 1022 イ 1036 イ 1065 ニ <sub>1</sub> ~ホ <sub>2</sub> 1068 ロ <sub>3</sub> ~ロ <sub>5</sub> 、ハ <sub>3</sub> 、ハ <sub>4</sub> 、ハ <sub>6</sub> ~ハ <sub>9</sub> 、ニ <sub>1</sub> 、ニ <sub>3</sub> ~ニ <sub>7</sub> 、ト <sub>1</sub> ~ト <sub>3</sub> 、チ <sub>2</sub> 1083 イ <sub>1</sub> 1085 イ <sub>1</sub> 、イ <sub>2</sub> 1103 ハ <sub>3</sub> 1106 ハ <sub>1</sub> ~ハ <sub>4</sub> 1107 ロ、ハ 1108 イ、ロ <sub>1</sub> 、ロ <sub>2</sub> 、ハ <sub>6</sub> ~ハ <sub>10</sub> 、ニ <sub>4</sub> 、ホ <sub>1</sub> ~ホ <sub>10</sub> 1109 イ 1110 イ 1111 イ <sub>2</sub> 1125 ロ <sub>1</sub> 、ロ <sub>2</sub> 、ハ <sub>1</sub> 1140 イ <sub>4</sub> 、ロ、ヌ	69.05	林 地 以 外
計	3,315.46	

(注) ふれあいの森その他森林空間利用タイプに設定している施業指標林、試験地等を除く。